

## 凍結路面を想定した運転

～ 冬道は、焦らず、急がず、出し過ぎず ～

冬の交通安全運動 11月11日～11月20日

- 穏やかな発進・二段階減速（早目の減速）を体にクセづけておきましょう
- 乾燥路面でも、『今、路面が凍結していたら…』と考え、車間距離を確保しましょう
- ブレーキとハンドルを同時に操作せず、しっかり減速した後に、ハンドル操作をしましょう

# 札幌 国道337号 信号交差点 大型トレーラーと衝突

## 乗用車の男性死亡

◇見落とすな！ 『赤信号』◇

◇『黄色信号』は…止まれ！◇

2018/11/17(土) 7:38

17日午前0時すぎ、札幌市北区の国道337号の交差点で、当別方向に走っていた大型トレーラーの側面に交差点に入ってきた乗用車が衝突しました。この事故で乗用車に乗っていた男性が頭を強く打ち死亡しました。警察は大型トレーラーを運転していた会社員の男性容疑者を過失運転傷害の疑いで逮捕しました。現場は信号機のある交差点で、警察はどちらの信号が赤だったかなど事故の原因を調べています。

## 増えるタイヤ脱落事故 冬の交換後に多発

ボルトやナットの緩みなど作業ミス

2018/11/17 05:43

走行中のトラックやバスからタイヤが外れる事故が2017年度の1年間で67件起きていたことが、国土交通省の集計で17日分かった。全体の約8割の56件は11月～3月に発生。都道府県別では北海道(13件)など積雪地域が半数以上を占め、冬タイヤに交換する際の作業ミスが主な要因と分析している。原因別では、約9割がボルトやナットの緩みなど作業ミスによるものだった。

## ガードレール途切れた所で…

歩道を歩いていた10人で下校途中の小学生

路線バスにはねられ、足の骨を折るケガ

◇登校、下校の小学生…「ふざけ合っ」…飛び出してくるかもしれない◇

2018/11/16(金) 22:58

16日午後3時半頃、岐阜県の交差点で、下校途中の小学生の男子児童が路線バスにはねられ、足の骨を折るケガをしました。当時、路線バスには6人の乗客がいましたがケガはありませんでした。警察の調べによりますと、男子児童はおよそ10人の児童と一緒に下校途中で歩道のガードレールが途切れたところで路線バスにはねられたということです。警察はバスの運転手に話を聞くなどして詳しい事故の原因を調べています。

## 職業体験中に中学生が指切断 金属を切る作業で

[2018/11/16 18:36]

職場体験。それは、生徒たちにとって実際に使われている知識や技術、技能を学ぶ貴重な機会…のはずだった。事故が起きたのは宮城県の板金工場。中学2年の男子生徒が職場体験最終日の16日、記念の箱を作るために金属の板を切る作業をしていた時、誤って油圧カッターの刃に触れてしまって左手中指の第一関節を切断。生徒は現在も病院で治療中だという。生徒たちは複数の職場に振り分けられていたため教師は常に立ち会っていたわけではなく、事故当時も不在だったという。